

Be Smart KOBE

「ICTを活用したお子様とご高齢者様の見守り」に関する実証事業の実施

神戸市では、最先端技術やデータを有する事業者からの提案を募集し、市内での技術実証・実装を支援する「Be Smart KOBE」プロジェクトを実施しています。

令和3年度は、AI・IoT等を活用して社会課題解決を目指す事業を公募し、事業実施候補者7社（組）7事業を選定しました。

この取り組みの一環として、阪神ケーブルエンジニアリング株式会社（代表取締役社長・藤井 啓詳）をプロジェクト責任者とした共同事業体が、ICTを活用したお子様とご高齢者様の見守りに関する実証事業を実施しています。

1. 実証事業について

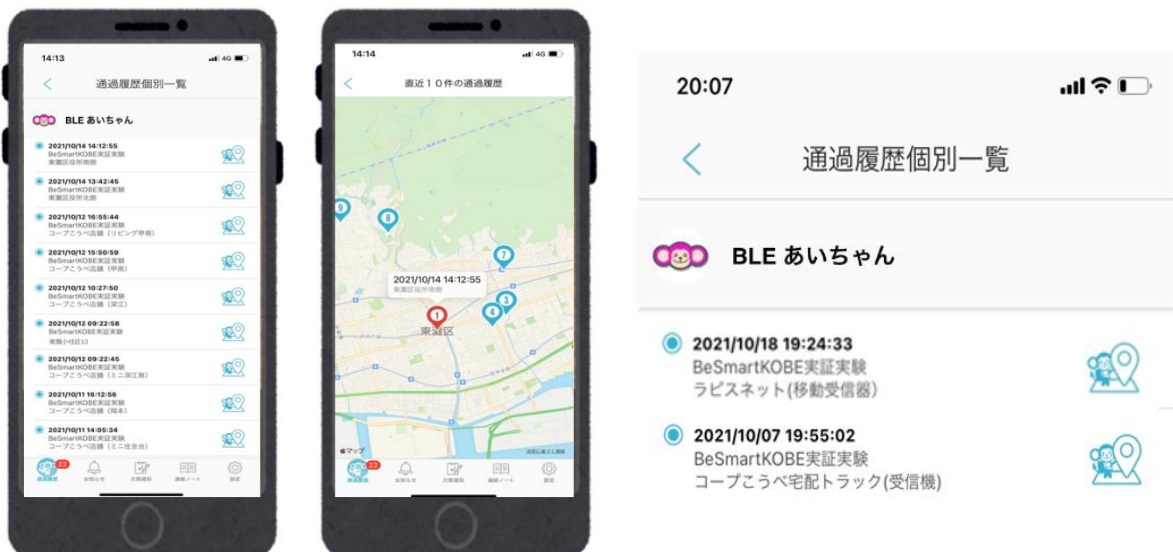
（1）目的

神戸市内の既存資産の活用や地域インフラ、協力事業者との連携により、ICTを活用した見守りサービスを提供することで、市民の皆さまにとって安心・快適なまちづくりに寄与することを目的としています。将来的には、蓄積した通過データをもとに、通学路の見直しや認知症の傾向分析、地域コミュニティの活性化といった施策への有効活用を検討していきます。

（2）事業概要

①まちなかでの見守り

ビーコンタグを持つ実証参加者（見守られる方）が実証エリア内に設置された各種受信機器の近くを通過すると、ご家族など（見守る方）のスマホにダウンロードしたアプリに通過データを通知します。



②改札の入出場情報を活用した見守り

実証参加者のうち PiTaPa を持つ方については、PiTaPa の情報をアプリと連携することで、関西私鉄及び市営地下鉄の入出場情報をアプリに通知することができます。

③タグ検知とビデオチャットロボット（つながり）の連携による新しい見守り

スマートフォンを乗せた神戸生まれの小型ロボット「動く電話テレピー」を自宅に設置することで、ワンタッチでテレビ電話が可能となります。テレピーは遠隔操作で空間を 360° 確認できるため、部屋の様子を遠隔から確認しながら会話することが可能です。



<まちなかミマモルメの受信機器>

◇固定受信機器

ビーコンタグを受信する端末を協力事業者・関係機関の施設・店舗等に設置

◇移動型受信機器

ビーコンタグを受信する端末を協力事業者・関係機関の車両に搭載し、移動型の受信機器として活用

◇防犯カメラ

神戸市所有の一部の防犯カメラの通信機能を実証期間中のみ稼働させ、受信機器として活用

(3) 実証エリア

本山地区(本山第一小学校、本山第二小学校)を中心とした東灘区全域

※応募状況により、対象者を拡大する場合があります。

(4) 実証参加者

・東灘区本山児童館（本山第一小学校区）及び本山第二小学校区、神戸インターナショナルスクールに通う児童。

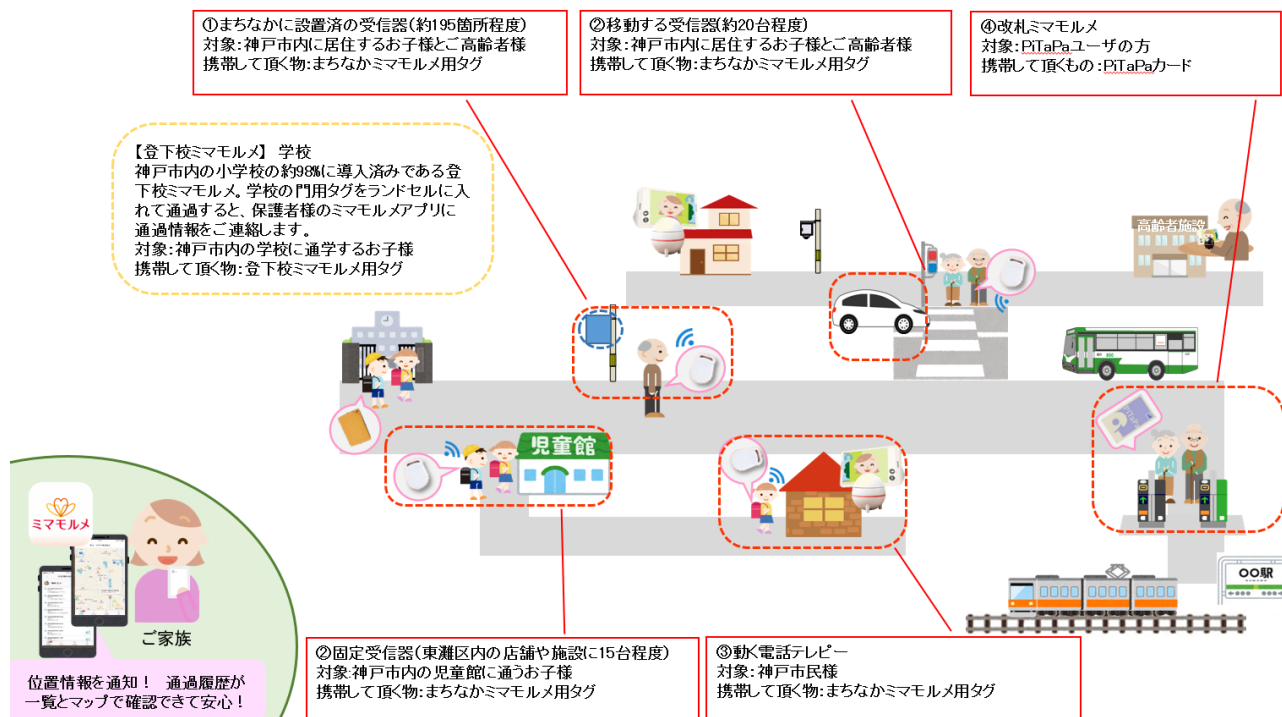
・東灘区にお住いの高齢者

※応募状況により、対象者を拡大する場合があります。

(5) 実証期間

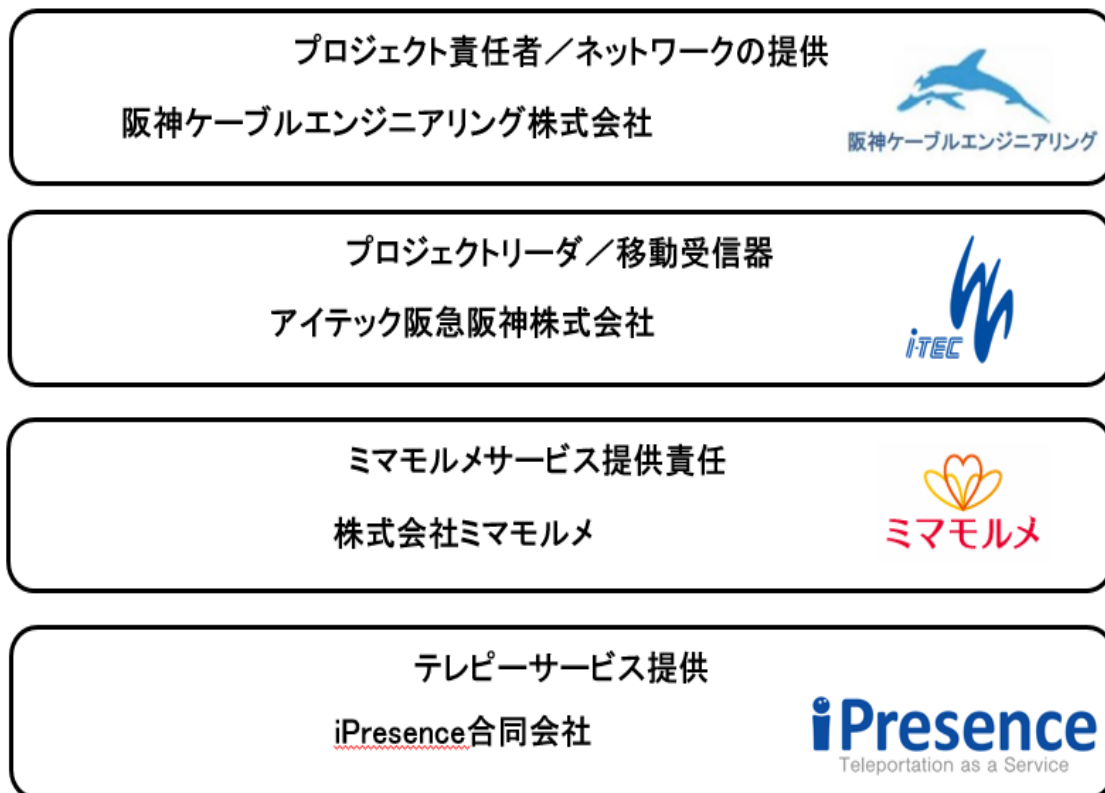
令和3年10月～令和4年3月（予定）

<実証事業の全体イメージ>



2. 実施体制

(1) 実施事業者



(2) 主な協力事業者・協力機関

協力事業者・協力機関	協力事項
 <p>コープこうべ 生活協同組合コープこうべ</p>	<p>①東灘区内店舗への固定受信機器設置 【店舗名】シーア、コープ岡本、コープ渦森台、コープミニ御影北、コープミニ住吉台、コープ深江、コープ甲南、コープリビング甲南、コープミニ深江南 ②宅配トラック（5台）への移動型受信機器設置</p>
 <p>ラピスネット株式会社</p>	<p>営業車両（4台）及び送迎車両（1台）への移動型受信機器設置</p>
<p>本山児童館</p>	<p>本山児童館への固定受信器1台設置</p>
<p>神戸市東灘区役所</p>	<p>①東灘区役所庁舎への固定受信機器設置 ②公用車への移動型受信機器設置</p>

※お名前の公表をご了承いただいた企業のみを記載しています

※状況に応じて、検知機器は増減する可能性があります。

3. 「Be Smart KOBE」とは

世界が将来直面する人口減少や高齢化、エネルギー転換などの課題を、「先進」的な技術を活用しつつ、人間中心の目線で解決することを目指し、「Human×Smart」な都市づくりに取り組むプロジェクト。

https://www.city.kobe.lg.jp/a05822/smartcity/saisentangi_jutu_reiwasannendojigyou.html